

尻内町駐在所 だより

令和7年8月号

編集・発行
栃木警察署
尻内町駐在所
0282-31-0042

夏期における水難事故の防止について

夏の暑い時期は、水に親しむ機会が増えるため、河川での魚とりや水遊び中の事故が多発する傾向があります。

河川は、上流で大雨が降ると、晴れている下流で急激に増水することがあるため、雷鳴が聞こえる場合などは、気象状況などをよく確認しましょう。

小学生以下の子どもに対する注意

小さい子どもの事故は、保護者や同伴者が目を離れた際に発生しています。

遊ばせる際は、常に目を離さないようにしましょう。

また、あらかじめ、水辺で遊ぶ際の危険性について、分かりやすく話しておきましょう。



飲酒後の水遊びは厳禁

アルコールは、判断力・運動能力を低下させます。

バーベキューなどで飲酒をした後は、川に入ることは絶対にやめましょう。



とちまろく 栃木県



県内において、太陽光発電所から銅線を盗み取る窃盗事件が多発しており、尻内町駐在所管内においても、同種被害を多数認知しています。

太陽光発電所周辺において、不審者（車）などを見かけた際には、警察に通報をお願いします。